



フレイリーダーより



うさぎ山のベーゴマ大会は、幼児から大人まで多くの人
参加していて、とても盛り上がっている。

多い時は20人近くの人に参加している。参加者の中には、始めたばかりの人もある。参加条件もないので、誰でも参加できる。

最近行われた大会では、幼児の子が優勝した。その子は、ベーゴマを始めてから半年も経っていないと思う。さらに言えば、つい最近まで、親に紐を巻いてもらい、ベーゴマを行っていた。その大会では、自分で紐を巻いて、自らの手で優勝を勝ち取っていた。参加者は幼児一人では小学生か大人。予選から決勝戦まで、対戦相手は年上であったものの、負けなかった。優勝した時に幼児の子に大きな喜びはなかった。幼児に聞くと「負けた小学生が悔しくて泣いているから自分は大きく喜べない」と言っていた。

大会始まる前は、掲示板に名前が書かれたら良いなと言っていた(掲示板には1位から3位までの人の名前を書いている)。名前が書かれたら嬉しいと思って望んだ大会で、優勝できたらもの凄く嬉しかったと思う。しかし、そこで対戦相手を気づかい、喜びを抑えるなんてすごくいい子だなと思った。

自分自身リーダーとしては大きく喜んでもらいたかったが、優勝を掴み取るまで、とても努力していたのだろう。

決勝戦で負けた小学生もすごく悔しかったからベーゴマの床に顔をつけて悔しさを露わにしていた。小学生の子も何度か大会に出ているものの、まだ優勝できていない(ていがかうさぎ山に来てからは)。優勝目前にして負けるのはすごく悔しい。共感できる。小学生の子は、ここ数ヶ月はベーゴマ以外のことで遊ぶことが多く、久しぶりに大会に出て、久しぶりにベーゴマを行っていたと思う。数ヶ月ベーゴマから遠ざかっていた割に、決勝まで進むのが、すごいことだと思う。今回の悔しさを糧にして、いつか大会で優勝できることを楽しみにしている。

自分自身この日の大会は、ドラマを見ているかのようなようだった。ベーゴマ大会はほぼ毎月行っているのだから、これからの大会でも、いろいろなドラマが起きると思う。すごく楽しみである。それから、最近は女の子もベーゴマを行っている。女の子が優勝する日が来たら良いなと思う。今後も大会が楽しみである。また、ベーゴマだけでなく、他のことでも大会ができたら良いなと思っている。

やりたい大会とかあれば、ぜひていかに話しかけてね。一緒に考えて、新しい大会を生み出そう。